



共 済 と 保 険

一九九〇年九月号 目次

巻頭言・損保の今後の展開に関心…………… 8

交 差 点

農業共済団体と農協団体における
共済事業の分野調整を巡って……………

渋谷 実

10

古本の活用……………

出口昌宏

〔第七三回共済研究会報告〕

価値観の変化と協同組合……………

鹿野一男…………… 15

鹿野報告についてのコメント……………

松田侑治…………… 27

〔私の共済理論研究(2)〕

協同組合法の特質……………

御宿 義…………… 32

協同組合に関する一考察(上)……………

小田忠義…………… 47

老人の定義の見直しが必要

―活力ある高齢化社会の構築のために―……………

早川一男…………… 51

△時言月評▽高齢者世帯一割を超す／米国の介護保険……………

29



△商品情報▽相次ぐ積立新商品の開発……………60

本・日本協同組合学会 協同組合研究・春季号／中央産別、単産における労働者自
主福祉・共済活動方針の抜粋集／AERA特集 老人収容所列島からの脱出……………69

◇第13回共済研修会開催のお知らせ……………3

△基礎講座▽共済事業の会計と税務(27) 財産運用……………安永 功……………8

△健康管理▽むくみの原因と見分け方……………三好 久視……………66

△おおくの細道⑨▽盛り上げ師……………島内 義行……………62

グラフ・一時払養老(収保)は4割減……………6

ことば・全労済の社会的役割の強化……………7

読者の便り……………70

望
農協共済・共済金の支払状況(七月末)／平成二年度優績組合表彰式の日程等が決定／
七月末の保有契約高／「農協共済の月」を終えて／集中豪雨の被害状況／第
一回普及活動委員会を開く

展
漁協共済・共水連、八月二四日に理事会開催／一〇月、ノリコーの引受限度引上げと
ダンシンの掛金率体系変更
保険界・(生保) 生保協会会長に伊藤助成氏(日生)／生保各社、半期報告の内容充
実へ／一時払養老が大幅ダウン／6月末生保全社業績
(損保) 積立介護費用保険を11月から発売へ／積立所得補償保険も11月か
ら発売へ／東京海上が本格的衛星通信を開始／損保総研、研究部と海外研
修部を新設／代理店実在数は約四二万店に

編集後記

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆交差点カット・佐々木 憲